平成27年度 十日町市中魚沼郡図画工作部 活動報告

部長 富井 茂

1 研究主題

「創り出す喜びにあふれ、よさを分かち合う子どもの育成」

2 研究の概要

- ○図工、美術教育への視野を広げ、指導力を高めるために、妻有雪ん子造形展の開催を中核にして事業及び研修を行う。
 - ・夏季休業中に図工美術部員を対象にした研修会を実施する。
 - ・妻有雪ん子造形展の企画運営を行う。審査会において、審査員 結城和廣 教授(長岡造形大学)の指導を受け、指導方法や題材の工夫等について学ぶ。

3 研究の実際

事業名	期日・会場	内 容
研究委員総会	4月23日(木)	・組織づくり、年間活動計画立案 〈10名参加〉
	十日町市中央公民館	・「大地の芸術祭」の積極的活用の確認
第1回図工美術	6月16日(火)	・雪ん子造形展運営等について
部研究委員会	十日町小学校	・夏季研修会について 〈9名参加〉
夏季研修会	8月21日(金)	・「デザイン」の指導について
	十日町小学校	講師 村山裕之教頭(中里中学校)〈25 名参加〉
第2回図工美術	11月27日(水)	・雪ん子造形展運営並びに展示方法等について
部研究委員会	十日町小学校	〈8名参加〉
第3回図工美術	1月27日(水)	・雪ん子造形展審査打ち合わせ(役割、方法等)
部研究委員会	十日町小学校	
審査準備	2月16日(火)	・雪ん子造形展審査最終打ち合わせ
	十日町小学校	・展示作業、片付けの分担等
雪ん子造形展審	2月17日(水)	・長岡造形大学 結城和廣教授 を迎えて審査会
査会・研修会	十日町小学校	・結城教授の指導による研修会〈約30名参加予定〉
雪ん子造形展作	2月19日(金)	・作品展示(約 700 点) 〈約 30 名参加予定〉
品展示	十日町小学校	
雪ん子造形展	2月20日(土)・21日	・十日町雪まつりの共催として「第48回 妻有雪ん
	(日) 十日町小学校	子造形展」の開催
雪ん子造形展後	2月22日(月)	・作品の撤去及び会場の後片付け
片付け	十日町小学校	

◎夏季研修 「デザイン」の指導について

現在の小学校図工の学習内容に「デザイン」という領域はなく、どんな教材、題材で児童のデザイン感覚を培っていったらいいのか指導者側に困り感があった。

小学校の学習指導要領からデザインという領域分けがされなくなったが、「着物の町・十日町」の歴史と伝統を踏まえ、平面構成や色彩感覚といったデザインの要素を意識付けさせるために、「雪ん子造形展」においては、「デザイン部門」として作品を募集してきた歴史がある。

改めて「デザイン」の指導について研修を行い、子どもたちの表現意欲・技能の向上と指導者 の指導技能の向上を図ることを目的とした。

4 成果と課題

○成果

「デザイン指導」をテーマとして研修会を行ったことで、それまでの漠然とした指導に対する困り感を払拭することができたことと、より濃密な情報の交換をすることの確認を改めてすることができた。

●課題

美術専科の教員が少ない地域である。夏季研修会の充実と「妻有雪ん子造形展」審査会を通しての研修を充実させ、当地域の美術教育の一層の充実を図ること。